

発行所 教育活動総合サポートセンター
 〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8
 E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
 URL http://www.kks-support.sakura.ne.jp/





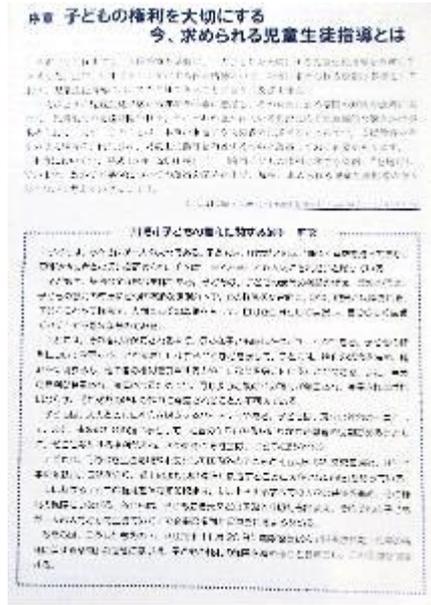
川崎市児童生徒指導ハンドブック

こども基本法が制定され、こども家庭庁が発足し、文部科学省が生徒指導提要进行を改定してきた一連の流れを紹介してきました。いよいよこの流れが川崎市にどのように影響しているのか見てみましょう。

2023年3月に改訂された「川崎市の児童生徒指導ハンドブック」では、「はじめに」の冒頭に「本市では、子どもが一人の人間として大切にされ、守られながら自分らしく生きていくことを目指し平成13年（2001年）に『川崎市子どもの権利に関する条例』を制定しました。」と子どもの権利条例を前面に押し出してきました。1ページ目の「序章」にも、「子どもの権利を大切にする今、求められる児童生徒指導とは」と題して、川崎市子どもの権利に関する条例の前文を記載しています。

児童生徒指導の意義や定義等については、文部科学省の見解に準じたものとなっています。川崎市独自の記述として、「第3章 支援教育の視点を踏まえた個に応じた児童生徒指導」という項目です。次のような見解が述べられています。

「『支援教育』とは本市独自の呼称であり、特別支援学校や特別支援学級等においてのみ、求められるものではありません。第2期川崎市特別支援教育推進計画には、支援教育について、障害の有無に関わらず教育的ニーズのあるすべての子どもにまで枠組みを広げ、いじめ、不登校、暴力行為、虐待、外国籍（または外国につながる）、貧困等の子どもの教育的ニーズとして捉え、一人ひとりの子どもに対して適切な支援を行う教育のあり方」として示しています。そして、第5章以下では、この見解に基づいて「不登校児童生徒への支援」「いじめの問題の理解と対策」「暴力行為の防止に向けて」「問題行動と少年非行」、「発達障害等による学校生活に困難さのある子どもたち」「虐待や、外国につながる児童生徒、子どもの貧困など子どもを取り巻く様々な課題」などについての記述が続きます。また、「子どもの自傷行為や自殺」など近年増加の続いている課題についてもページを割いて、その対応について述べられているのも今回の改定の特徴だと思われます。サポートセンターでも、3冊寄贈していただきましたので興味のある方は、ぜひお読みください。



のびのびファーム活用打合せ

5月25日（木）午前10時から、「ゆうゆう広場あさお」で、のび

のびファーム活用打合せが行われました。川崎市総合教育センター、農業管理者、学校関係者、そして教育活動総合サポートセンターの4者が集まり、昨年度の活用状況の報告や5年度の活用の仕方について話し合いました。畑には、すでに美味しそうな野菜がたくさん植えられています。新玉ねぎが、とてもおいしそうでした。これは、麻生中学校の特別支援級の子どもたちが6月に収穫するそうです。これに、じゃがいもとニンジンがあれば学校でカレーが作れます。

6月になると麻生小学校や柿生小学校の子どもたちがサツマイモの苗の植え付けにのびのびファームにやってきます。児童数が増えているので、農業ボランティアの方々も苗の準備をするのが大変だそうです。子どもたちの喜ぶ笑顔を糧に頑張っているそうです。



第1回通常総会

5月27日(土)午後1時30分から教育会館において、令和5年度の通常総会が開催されました。この日は、退職校長会会長 築部敬彦様、退職教職員の会会長 須田高志様が来賓としてお見えになり、お祝いの言葉をいただきました。



また、新規加入の会員の皆様からも、自己紹介とご挨拶をいただきました。(左から江野祿朗様・杉山稔様・高山友美子様・西尾俊幸様) 新しい



会員の皆さま、どうぞよろしくお願ひします。尚、この日は所用のため欠席なさいましたが、新規会員には、このほか水野真奈様、横山澄男様がいらっしゃいます。

総会の主な議題は、令和4年度事業報告(案)、決算報告

(案)、会計監査報告、育児・介護休業等に関する規則の改正、設立20周年事業計画(案)などでした。会計監査報告では、新しく監事になった小椋信也さんから報告がありました。



第1回中原ミーティング

6月6日(火)午前10時から中原区役所別館2階などで第1回中原ミーティングが開催されました。当日は、保護者の方に小学校低学年、高学年、中学生と3つのグループに分かれていただき話し合いをしました。子どもたちが安心して過ごせるように、保護者同士の思いや悩みを共有しました。次回は、7月11日(火)に開催されます。



出前科学教室

6月15日(木)西梶ヶ谷小学校で出前科学教室が開催されました。参加児童は3、4年生の25人でした。今回の科学教室の内容は

「ブンブン回転そうち」でした。子どもたちは、スタッフに教わりながら一生懸命ブンブン回転そうちを作りました。回してみると「一ヶ所のシールが回転すると円に見える」ことや「真ん中のシールだけ色も変わらず見える」ことに気づいたりしていました。活動の後には、「思ったよりすごく



回ってふしぎ」「ひっぱってはなすともどることがふしぎ」「モーターみたいにまわった」「シールをはると、色がまざったり、円になって見える」などの感想が寄せられました。ブンブン回転そうちを楽しみながらも、集中して取り組んでいたことがわかります。

7月の行事予定

1	土	サイエンスキッズ準備・打合せ会
2	日	
3	月	事務局打合せ④
4	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま、南野川進路学習会
5	水	研究部会④、日本語支援東小倉教室、学習支援幸・日吉教室、幸区連絡会
6	木	学習支援川崎教室、寺子屋上作延
7	金	事務局会13時、役員会15時、学習支援幸・日吉教室
8	土	日本語支援幸町教室
9	日	
10	月	学習相談部会④
11	火	中原区保護者M、学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
12	水	日本語支援東小倉、学習支援幸・日吉教室
13	木	学習支援川崎教室、寺子屋上作延
14	金	学習支援幸・日吉教室
15	土	支援を必要とする子の保護者の会(宮ノ下)、寺子屋上作延体験活動
16	日	
17	月	海の日
18	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
19	水	サポーター研修会①②、日本語支援東小倉教室、学習支援幸・日吉教室
20	木	サポーター研修会③④、学習支援川崎教室、寺子屋上作延
21	金	学習支援幸・日吉教室
22	土	日本語支援幸町教室
23	日	
24	月	キッズセミナー①
25	火	キッズセミナー②、学習支援川崎教室
26	水	キッズセミナー③、日本語支援東小倉教室、学習支援幸・日吉教室
27	木	キッズセミナー④、学習支援川崎教室
28	金	学習支援幸・日吉教室
29	土	
30	日	
31	月	事務局打合せ⑤